

◎(表1) 当社の売上高等の状況と見込み  
最近1か月間の売上高等

業種 (※1)(※2)(※3)	年 月	令和元年12月
指定・非指定	業 円	円
指定・非指定	業 円	円
指定・非指定	業 円	円
指定・非指定	業 円	円
全体の売上高等	円 【E】	円 【C】

## 最近1か月間の期間後2か月間の見込み売上高等

業種 (※1)(※2)(※3)	年 月	年 月	計
指定・非指定	業 円	円	円
指定・非指定	業 円	円	円
指定・非指定	業 円	円	円
指定・非指定	業 円	円	円
全体の売上高等	円	円	円 【F】

◎(表2) 表1のうち、売上高等が減少している指定業種及び減少する見込みの指定業種について  
最近1か月間の売上高等

a. 売上高等が減少している 指定業種(※1)(※2)	b. 令和元年12月の売上高等	c. 最近1か月の 売上高等	d. 減少額
業	円	円	円
業	円	円	円
業	円	円	円
業	円	円	円
	円 【B】	円 【A】	円

## 最近1か月間と2か月間の見込み売上高等

a. 売上高等が減少する見込みの 指定業種(※1)(※2)	年 月	年 月	計
業	円	円	円
業	円	円	円
業	円	円	円
業	円	円	円
	円	円	円 【D】

※1: 認定申請書の表には、a.欄に記載する指定業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)と同じ業種を記載。a.欄には売上高等が把握できている指定業種のための記載でも可。

※2: 指定業種の業種名を併記し、売上高等を合算して記載することも可。

※3: (表1)の業種欄に記載した業種が、指定業種の場合には「指定」に、非指定業種の場合には「非指定」に○印を付けること。

〈2ページ目に続く〉

(1) 令和元年12月の企業全体の売上高等に対する、指定業種に属する事業の最近1ヶ月間の売上高等の減少額等の割合

①最近1か月間の売上高等

$$\frac{【B】 - 【A】}{【C】} \times 100 = \boxed{\phantom{0000}} \% \geq 5\%$$

②最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{【B \times 3】 - 【A + D】}{【C \times 3】} \times 100 = \boxed{\phantom{0000}} \% \geq 5\%$$

(2) 企業全体の売上高等の減少率

①最近1か月間の売上高等

$$\frac{【C】 - 【E】}{【C】} \times 100 = \boxed{\phantom{0000}} \% \geq 5\%$$

②最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{【C \times 3】 - 【E + F】}{【C \times 3】} \times 100 = \boxed{\phantom{0000}} \% \geq 5\%$$

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

申請者 事業所所在地

名称及び  
代表者の氏名 印

(注) 認定申請にあたっては、表2に記載している指定業種に属する事業を営んでいることが疎明できる書類等(取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、商業登記簿謄本、許認可証など)、直近の決算書または確定申告書、上記の売上高等が分かる書類等(試算表や売上台帳など)の提出が必要。